

グループホーム ハートケアライフ八軒運営推進会議議事録

<平成23年第3回運営推進会議>

[日時] 平成23年 8月23日(火) 13:30~14:30

[会場] GHハートケアライフ八軒 2F居間・食堂スペースにて実施

[出席者] 13名

- 地域住民の代表
 - 内 藤 昭 雄 (西八軒町内会 会長)
 - 宮 嶋 保 (西八軒町内会の方)
 - 川 井 久美子 (地区民生委員)
- 西区第一地域包括支援センター
 - 下 村 実千子 (主任介護専門員)
- 八軒小学校ミニ児童会館
 - 福 島 恵
- 八軒西小学校ミニ児童会館
 - 浜 出 真 樹
 - 米 田 糸 子
- ご家族
 - 甲 斐 和 子 (2F入居者家族)
- ご入居者代表
 - 糸 畑 ト モ (2F入居者)
- グループホーム運営事業所
 - 三 浦 浩 美 (代表者)
 - 神 原 陽 子 (2F管理者)
 - 本 間 久美子 (2F介護リーダー)
 - 西 尾 加代子 (1F介護職員)

[会議内容]

1、 始めに

今回は、西区第一地域包括支援センターの担当者の方が交代され、下村様が参加して下さいました。また、各ミニ児童館から交流の申し出をいただき、会議にも参加して下さいましたので、皆様に自己紹介をしていただきました。

2、 八軒小学校ミニ児童会館の説明～福島 恵様

八軒小学校ミニ児童会館は、オープン4年目であり、最初の冬(2月)に初めてハートケアを訪問し行事を行った。2年目も続けることができ、入居者からの「大きくなったね。」との声に続けて良かったとの感想が述べられました。この後、資料により0歳～18歳以下を対象にした児童会館と小学校の空き教室を利用して小学生のみを対象にしているミニ児童会館との違いや八軒地区の他の児童会館の紹介がありました。続けて八軒西小ミニ児童会館の浜出様からも児童会館での児童の様子や行事について説明をしていただきました。児童会館の目的は、子どもを健やかに育む、いつ来てもいい空間の提供、行事を行う、職員以外の地域の方との関わりを大切にする、また、子育て家庭支援、児童クラブの併設(留守家庭支援)とのことで児童の健全育成に貢献されている様子が紹介されました。この後、参加者の皆様からのご質問に答えていただきました。

この中で、既に9月30日に予定されている八軒西小学校ミニ児童会館のハートケア訪問を皮切りに両ミニ児童会館と今後も交流を続けていくことで、合意しました。内藤町内会長から、このような取り組みも積極的にやっていると断ち切れになってしまうとの助言があり、宮嶋様からも続けるためにホームの年間行事に組み入れてはどうかとの助言をいただきました。

また、川井様からこのような活動は地域のつながりを作る意味からも大変に良い。9月30日の訪問の時は、是非八軒地域の児童委員も見学させて欲しいとのご希望があり、了承しています。

3、 グループホームにおける前回以降の行事実施状況報告と今後の行事予定

1階では、誕生日を迎えた入居者が職員と一緒にデパートに出かけてショッピングを楽しみました。また、空き缶を利用したカンテラ作りをして灯りを点し昔懐かしいラムネを飲みました。2階では、男性入居者3名が、月寒ドームの恐竜展見学と羊が丘ドライブ、フロアでの盆踊り、合同行事としてはホーム横での焼肉、ホーム前で花火を楽しんでいただきました。今後の行事としては、9月4日、農試公園の「よさこい」見学、敬老会、ホーム横での焼肉などを予定していますと報告をしました。

また、災害によるライフラインが途絶えた場合の対策を立てていることを報告して、利用できる地域の井戸水について地域の方に質問したところ、豆腐屋さんと千田さんの2つの井戸を使えるとのことのお答えがありました。

4、 総括

地域包括センターの下村様から、今回の異動の経緯などについてお話していただきました。内藤会長からは、ご家族の不幸のあと氣力をなくして消沈していたが、地域の方々が力づけてくれた。この地区で暮らしていて良かったと感じ、地域のつながりが大事だと実感したとのご経験を語って下さいました。

5、 運営推進会議の次回開催予定

平成23年第4回開催を10月18日（火）と決定しました。

以上